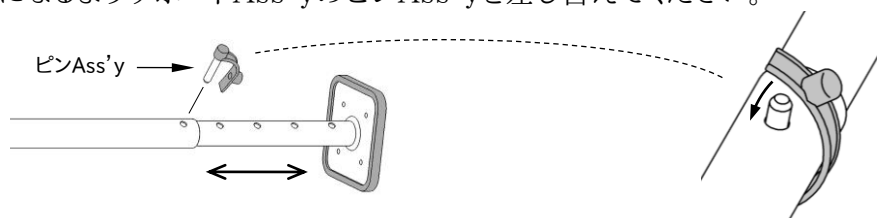


このたびは **フナツクスリー** の鴨居ジャッキをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。この製品を柱間に設置し、押し広げることで鴨居や無目<sup>むめ</sup>を容易にはめ込むことができます。また垂直に設置し軽量物の仮支えとして使うこともできます。

## ●使用方法

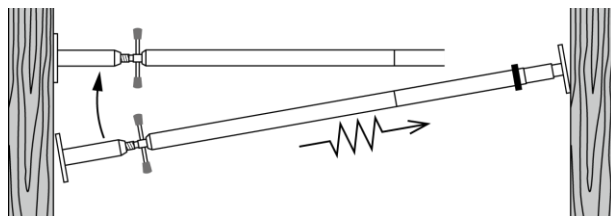
- ① 柱間に合わせ部材を組み立ててください。(裏面の部材の組合せ方参照)
- ② ジャッキボルトを最後までねじ込んでください。
- ③ 全長が下表の寸法になるようサポートAss'yのピンAss'yを差し替えてください。



| 名称       | 型式    | 全長          |
|----------|-------|-------------|
| 38(サンパチ) | JK-38 | 柱間+1cm~-4cm |
| マークII    | JK-20 | 柱間+1cm~-8cm |

\*ピンが抜けないよう必ず  
キャップを被せてください。

- ④ ジャッキボルトを回し全長を柱間+1cm~+2cmに調節してください。
- ⑤ スプリングのついている側のベースを柱に当て、スプリングを圧縮しながら、もう一方の柱にベースを押し込みます。



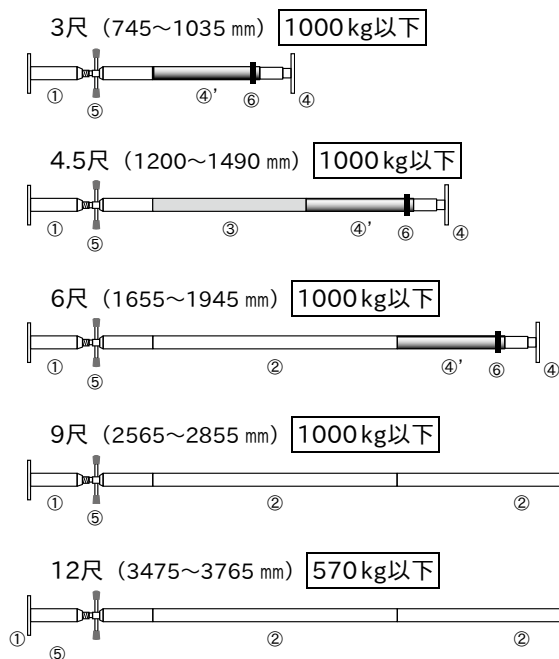
- ⑥ ベースは片当たりになると容易に変形します。ベース全面が柱に接するよう**全体を水平にして**からハンドルを回して柱間を押し広げ、鴨居や無目<sup>むめ</sup>を入れ込みます。

## ⚠ 注意

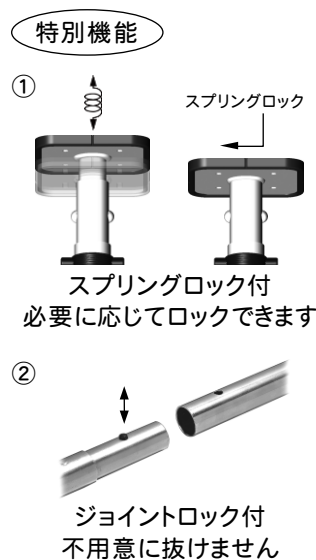
- ❗ 木造造作工事専用です。
- ❗ 鴨居ジャッキや建材の落下、転倒によりケガをしないよう慎重に作業してください。
- ❗ 柱や床にベース全面が当たるよう水平(垂直)に設置してください。
- ⊘ 変形、破損したものは使用しないでください。
- ❗ 垂直に使用する時は転倒防止の措置をとってください。
- ⊘ 分解、修理、改造はしないでください。
- ❗ 許容荷重以下でご使用ください。

◆部材の組合せ方 □内は許容荷重(衝撃のない静荷重の場合です。)

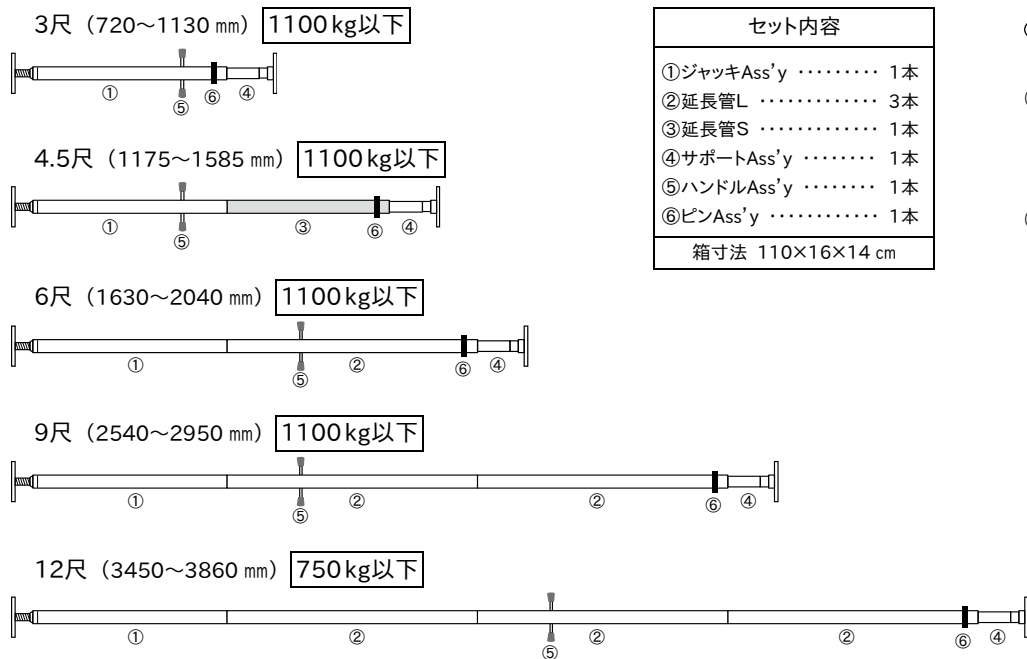
【鴨居ジャッキ 38(サンパチ)】 JK-38



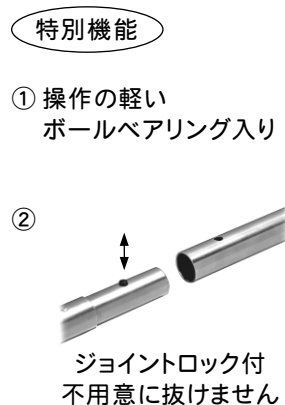
| セット内容            |    |
|------------------|----|
| ①ジャッキAss'y       | 1本 |
| ②延長管L            | 3本 |
| ③延長管S            | 1本 |
| ④サポートAss'y       | 1本 |
| ④'連結管            | 1本 |
| ⑤ハンドルAss'y       | 1本 |
| ⑥ピンAss'y         | 1本 |
| 箱寸法 109×15×14 cm |    |



【鴨居ジャッキ マークII】 JK-20



| セット内容            |    |
|------------------|----|
| ①ジャッキAss'y       | 1本 |
| ②延長管L            | 3本 |
| ③延長管S            | 1本 |
| ④サポートAss'y       | 1本 |
| ⑤ハンドルAss'y       | 1本 |
| ⑥ピンAss'y         | 1本 |
| 箱寸法 110×16×14 cm |    |



株式会社 伊藤製作所

〒959-1145 新潟県三条市福島新田丙2401

TEL 0256-41-1230 FAX 0256-41-1231

<http://www.ito123.com>

日本国内専用  
Use only in Japan

無断転載禁止 I1604